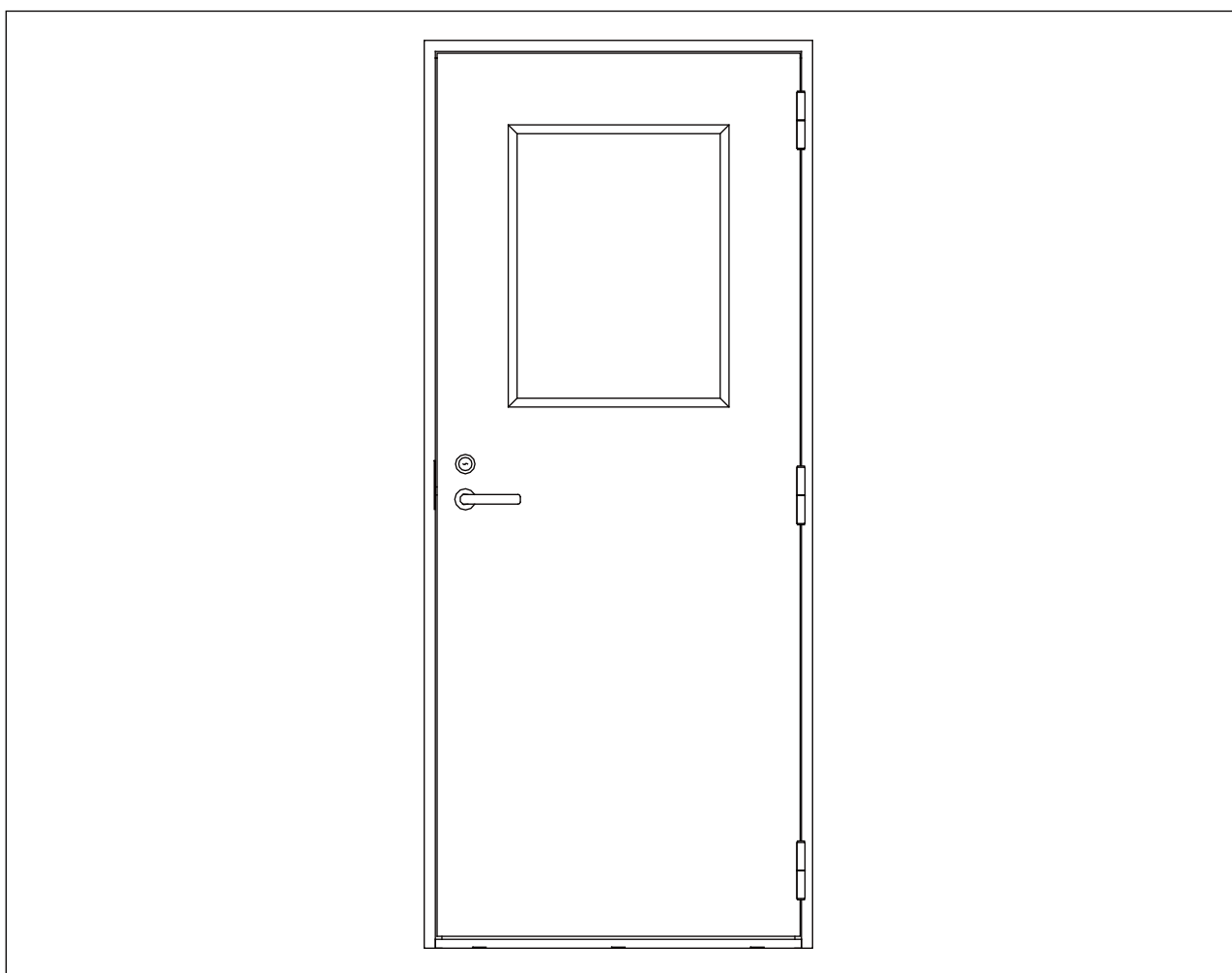


軽量開き戸

LIGHT STEEL DOOR

取扱説明書

LSD	LSD-SA	LSD-A	LSD-F
LSD-P	LSD-PSA	LSD-PA	LSD-PF
LSD-C			LSD-CF
LSD-CP			LSD-CPF



この取扱説明書をよくお読みのうえ、軽量開き戸を正しくお使いください。

この取扱説明書はいつでも使用できるよう大切に保管し、わからないときは再度お読みください。

※施工された方へ…

この「取扱説明書」および金物などに同梱された説明書は、実際に使用される方へ必ずお渡しください。

いつでも使用できるように大切に保管してください。

目次

はじめに	2
安全にお使いいただくために	2
ご使用上の注意	2
製品の概要	
(1) ドア左右勝手の基準	3
(2) ドア表・裏の基準	3
(3) 設置・使用条件	3
(4) 各部の名称	
(4-1) スタンダード LSD,LSD-P,LSD-C,LSD-CP	4
(4-2) 気密仕様(セミエアタイト) LSD-SA,LSD-PSA	5
(4-3) 気密仕様(エアタイト) LSD-A,LSD-PA	6
(4-4) 防火仕様(防火設備・特定防火設備)	
LSD-F,LSD-PF,LSD-CF,LSD-CPF	7
ご使用方法	8
お手入れ(清掃)方法	9
日常の点検	9~10
メンテナンス(定期点検)	10
製品保証	巻末

はじめに

このたび、当社の『軽量開き戸』をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございます。

この取扱説明書は、『軽量開き戸』をいつも最良の状態に保ちお客様の合理化・効率化に、より一層お役立て出来ますよう正しい使い方や簡単な保守の仕方を記載してあります。記載事項を守らないと重大な人身事故につながる恐れがあります。

ご使用の前に本書をよくお読みいただき、安全に注意し、永くご使用いただきますようお願い致します。

安全にお使いいただくために

- ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。その後、大切に保管し、必要なときに再度お読みください。
- 取扱説明書の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、ご使用いただく方々への危害や財産への損害を未然に防止する為に表示しています。表示と意味は次のようになっております。これらの表示のある部分は記載内容をお読みの上、十分に注意してください。


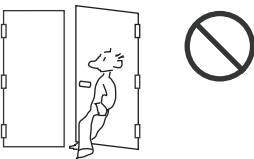

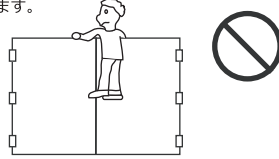
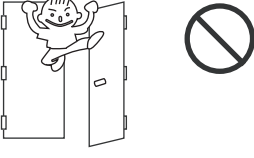

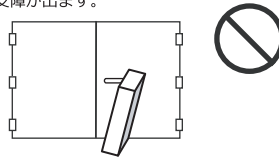

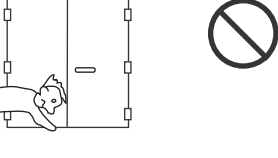
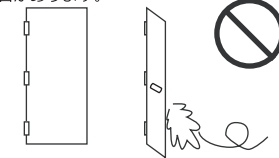
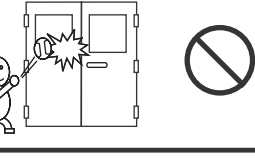
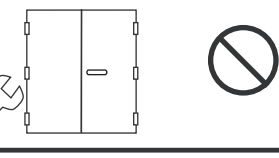
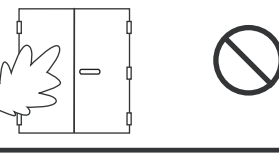


この表示を無視して、取り扱いをおこなった場合に、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



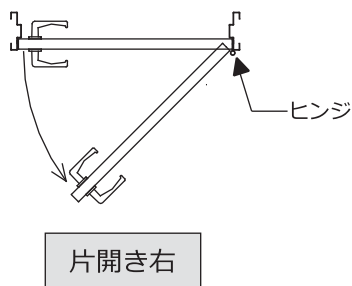
この表示を無視して、取り扱いをおこなった場合に、軽傷を負うかまたは物的損害の可能性が想定される内容を示しています。

ご使用上の注意

 警告 … 次のような注意を守らないと、重大な事故または器物破損の可能性があるので、絶対におやめください。		
開いているドアの間で立ち止まらないでください。 	台車や重たいものを持って通行する場合は、ドアの反対側の人等の存在を確認してください。 	ドアや枠に登ったり、ぶら下がらないでください。人の重みでドアが外れる場合があります。 
ドアの開閉を利用して、幼児や子供を絶対に遊ばせないでください。 	ドアの閉まりかけているときの「出入り」は絶対にしないでください。 	ドアに物を立て掛けたり、ドアと枠の間に物を入れたりしないでください。開閉に支障が出ます。 
急激または乱暴なドアの開閉はおやめください。 	ドア中央部または枠との隙間に指、手、足を入れないようにしてください。 	強風の時には、ドアを開けたままにしないでください。風にあおられて、突然ドアが動き出す場合があります。 
窓に物をぶつかけたり、叩いたりしないでください。 	ドア本体やドアクローザなどの金物の分解・改造・修理等は故障や事故の原因となりますので、絶対にしないでください。 	ドアに水をかけないでください。ドアにサビが発生したり、ドア内部の部材が劣化してドア破損の原因となります。 

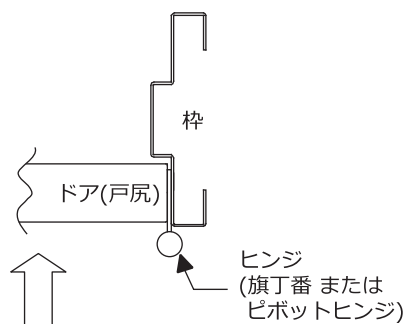
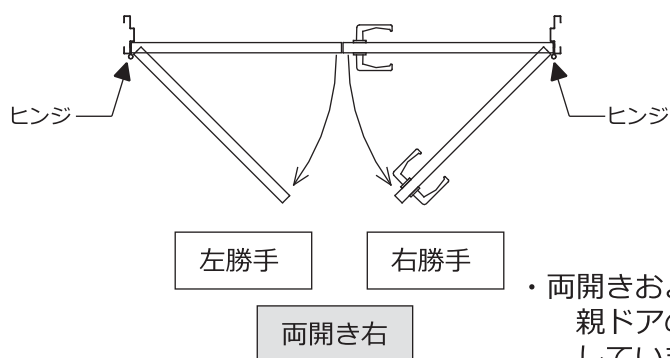
製品の概要

(1) ドア左右勝手の基準



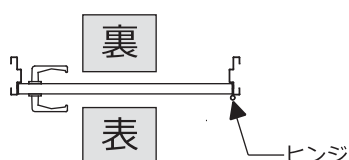
- ・当社では、ドアを閉じた時にヒンジが見える方からみて、
ドアの右側にヒンジが付いているのが
右勝手(右開き、右吊り元)。
ドアの左側にヒンジが付いているのが
左勝手(左開き、左吊り元)。

※右・左の基準は、ドアメーカーや金物メーカーによって
異なります。



- ・両開きおよび親子開きの場合は、
親ドアの勝手方向を基準に両開き右などと
しています。

(2) ドア表・裏の基準



- ・当社では、ドアを閉じた時に
ヒンジが見える方をドアの『表』、
ヒンジが見えない方を『裏』と呼んでいます。
- ・お客様からのお問い合わせや修理ご依頼の際に、
「ドアの表は室内側(部屋の中)ですか？
室外側ですか？」
「ドアクローザはドアの表・裏のどちらに付いて
いますか？」
「サムターンとシリンダーは表・裏のどちらに
付いていますか？」
「異常があるのはドアの表側ですか？裏ですか？」
などとお聞きする場合があります。

(3) 設置・使用条件

設置場所	屋内 (雨や強風などの影響なき場所)
周囲温度	0～40℃
周囲湿度	20～90% ただし、結露・凍結なき事
周囲環境	塩害、有毒ガス、酸・アルカリ、粉塵、雨水などの 腐食性雰囲気での使用は不可です

製品の概要

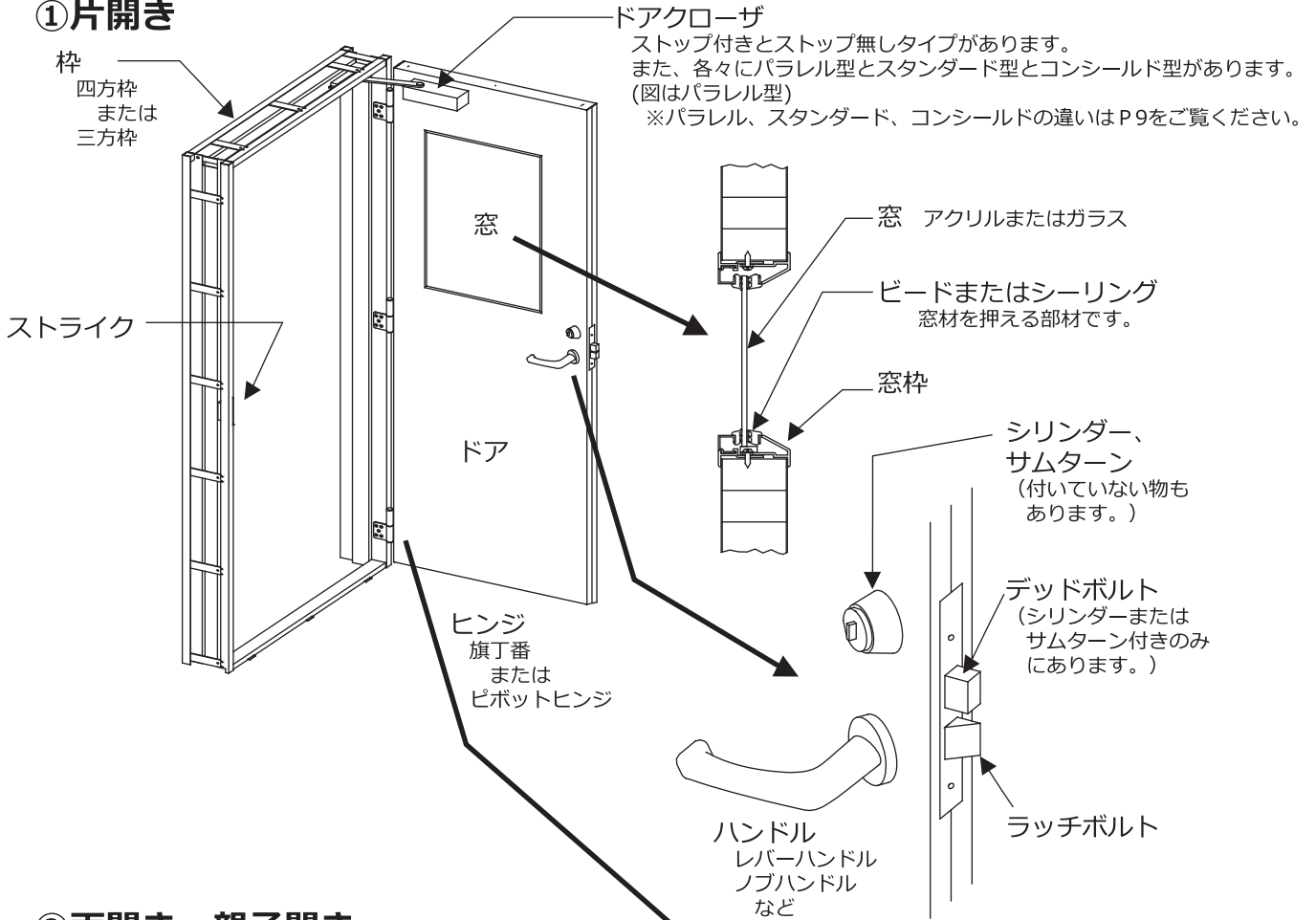
(4)各部の名称

(4-1)スタンダード

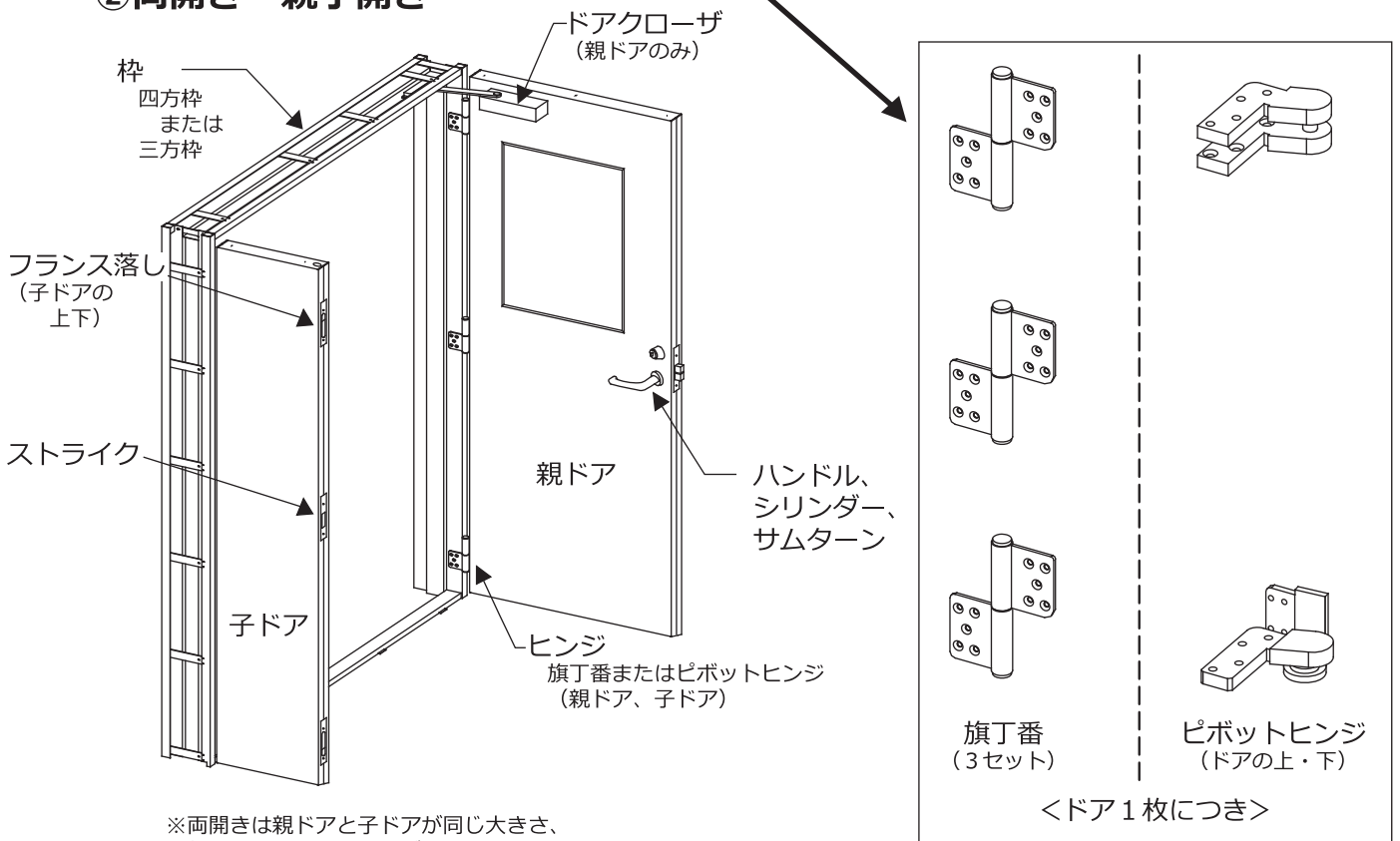
LSD (旗丁番) LSD-P (ピボットヒンジ)
 LSD-C (コンシールド・旗丁番)
 LSD-CP (コンシールド・ピボットヒンジ)

注) 窓、ハンドル、錠、ガラリなどがオプションのため、仕様はお客様毎に異なります。

①片開き



②両開き・親子開き

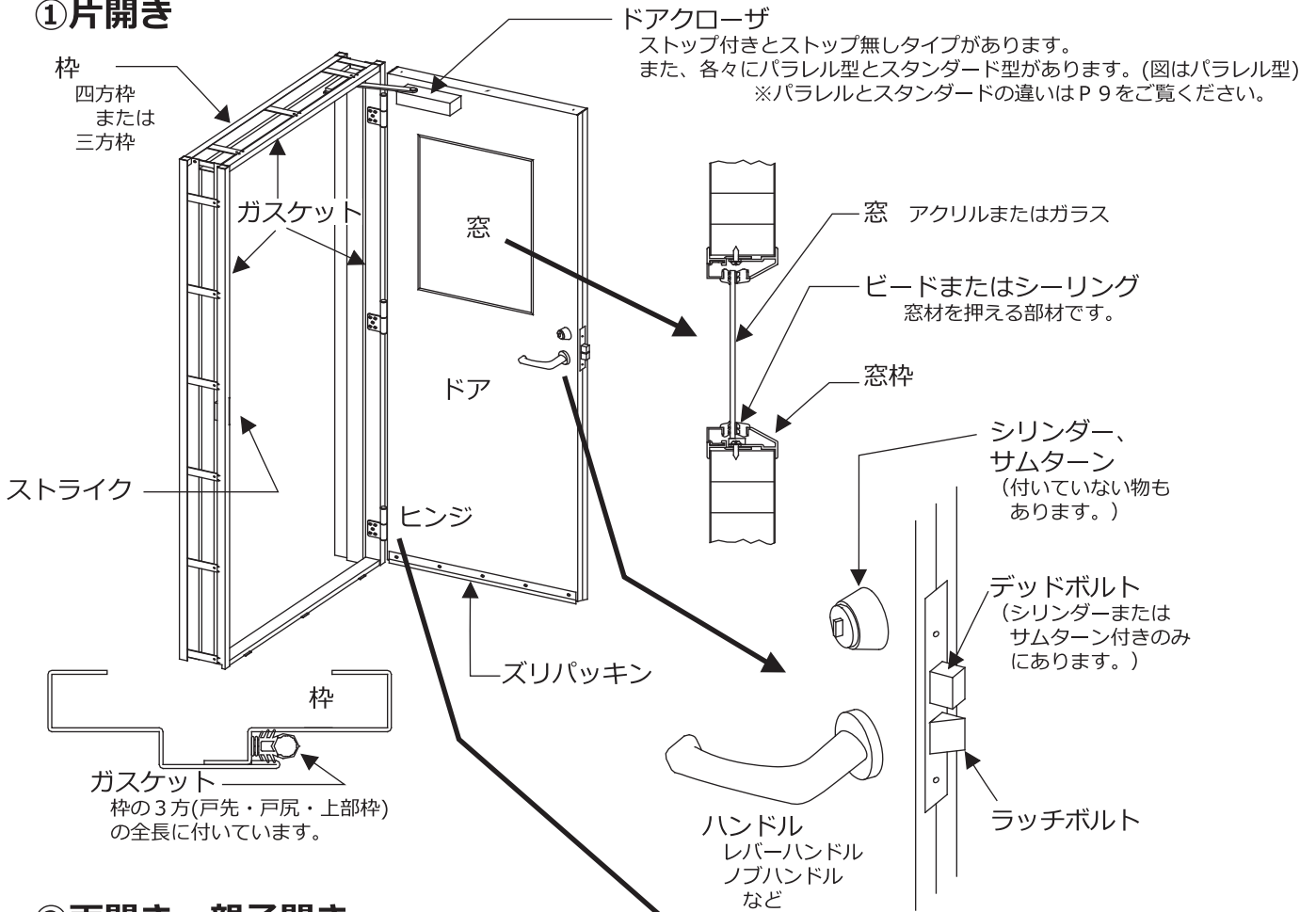


製品の概要

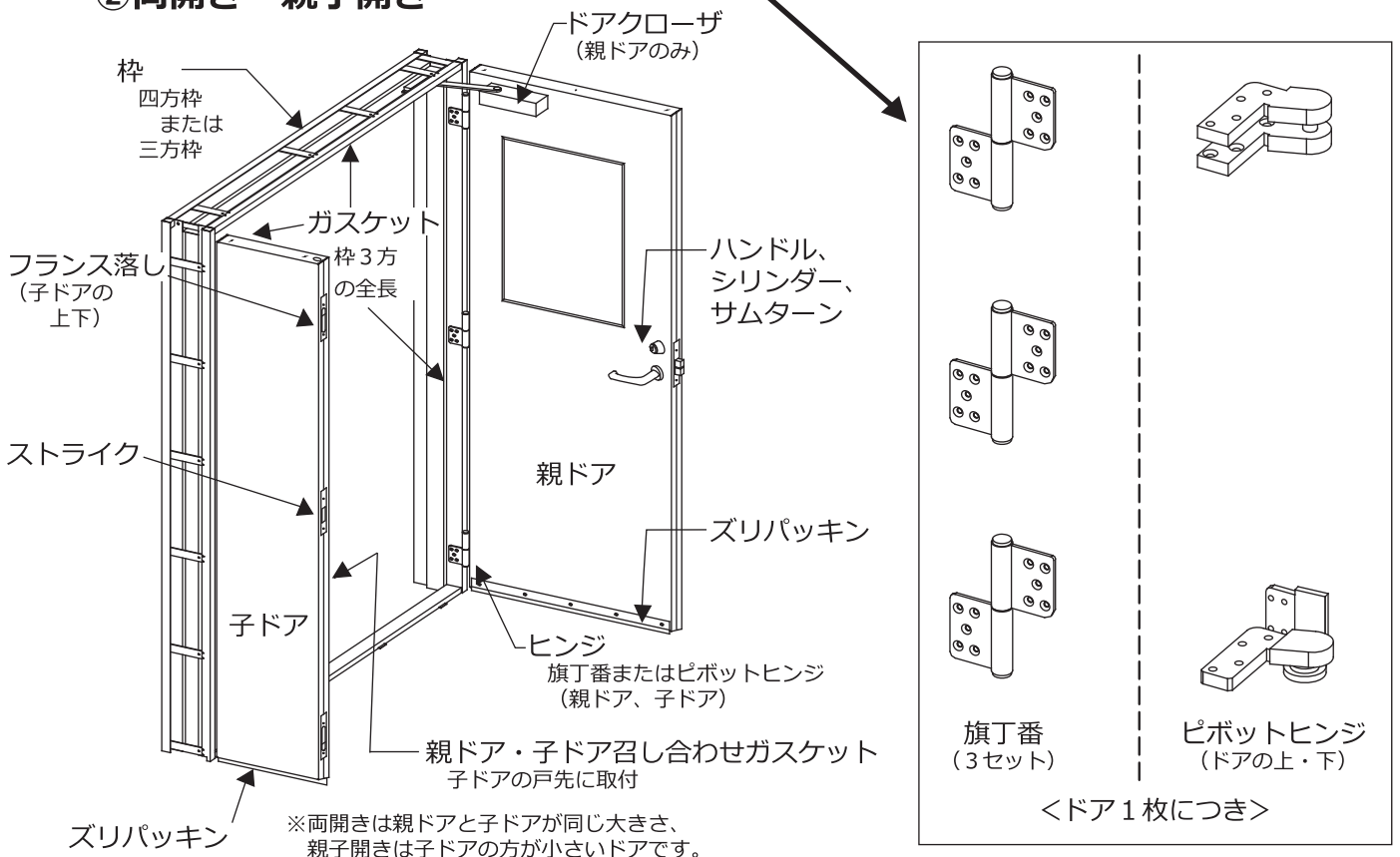
(4-2)気密仕様(セミエアタイト) LSD-SA (旗丁番) LSD-PSA (ピボットヒンジ)

注) 窓、ハンドル、錠などがオプションのため、仕様はお客様毎に異なります。

①片開き



②両開き・親子開き



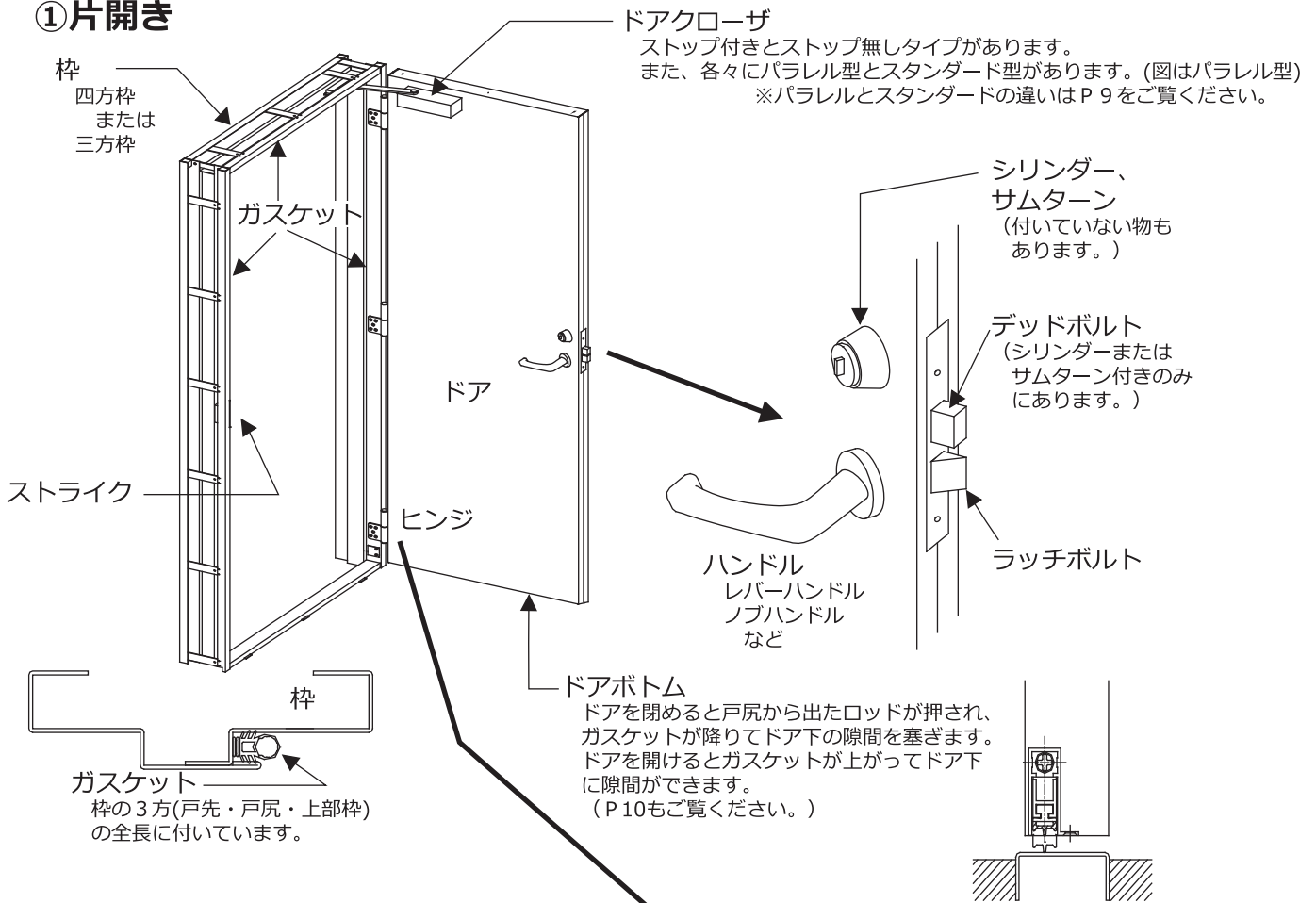
製品の概要

(4-3) 気密仕様(エアタイト)

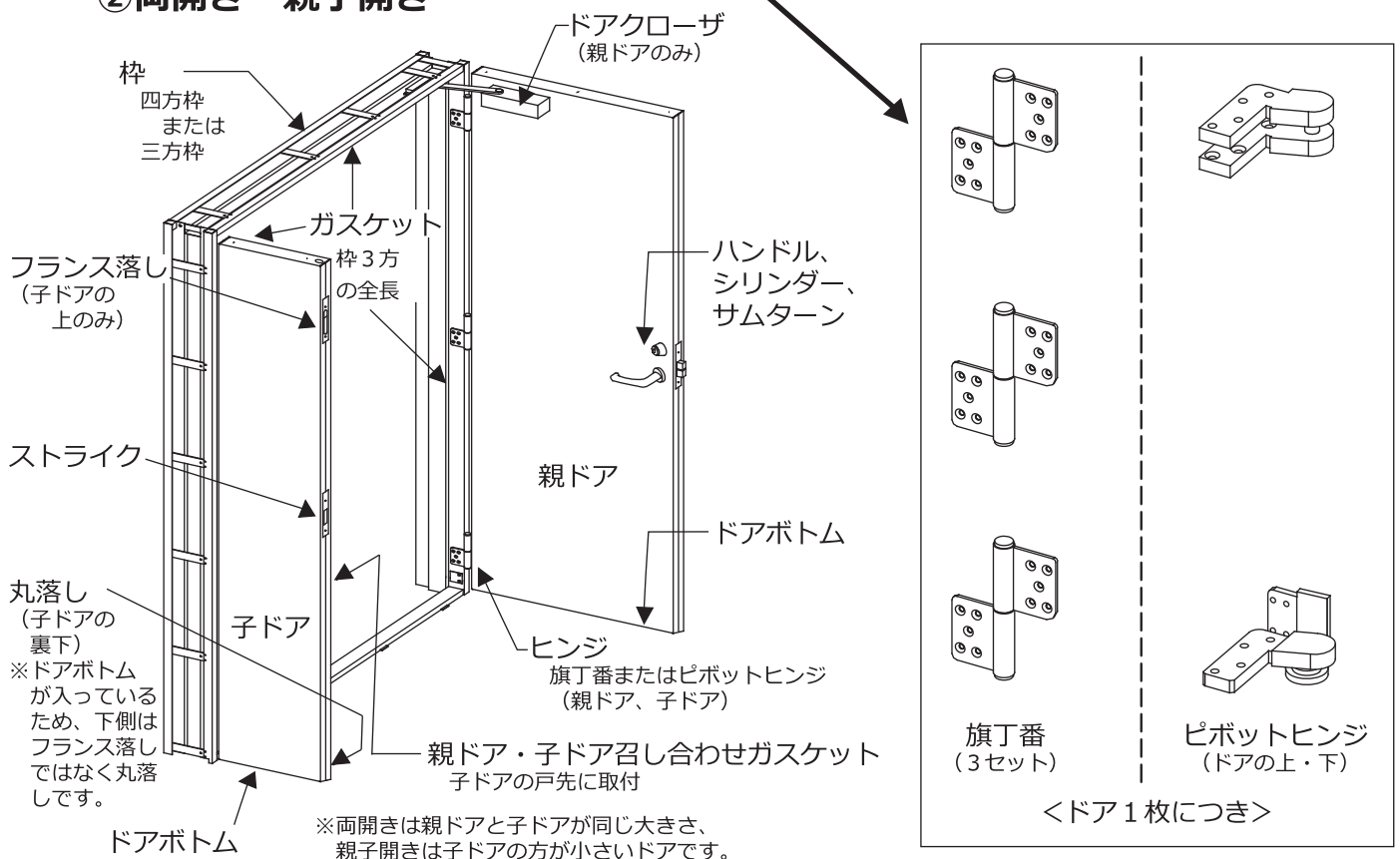
LSD-A (旗丁番)
LSD-PA (ピボットヒンジ)

注) 窓、ハンドル、錠などがオプションのため、仕様はお客様毎に異なります。

① 片開き



② 両開き・親子開き



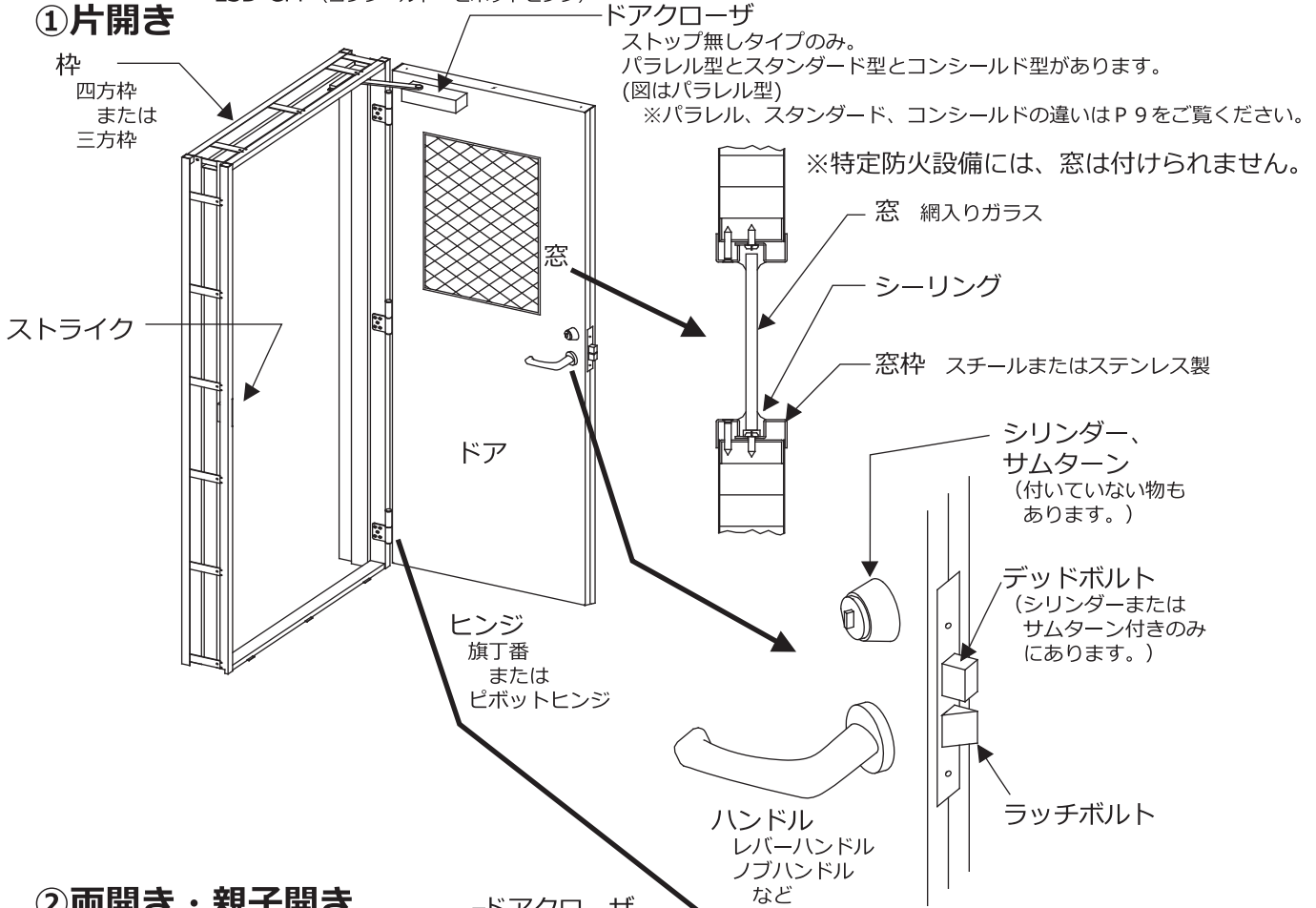
製品の概要

(4-4) 防火仕様(防火設備・特定防火設備)

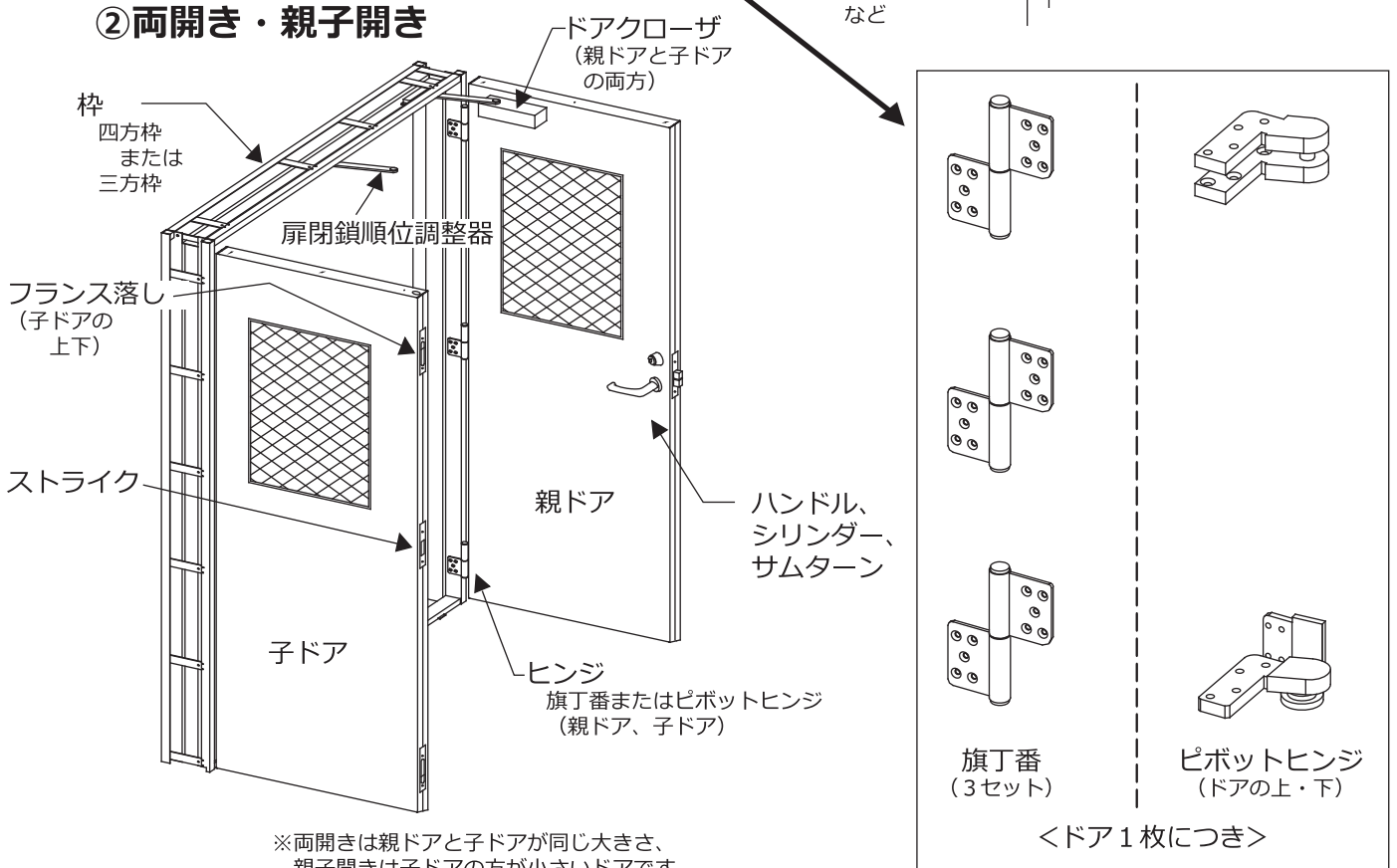
LSD-F (旗丁番) LSD-PF (ピボットヒンジ)
 LSD-CF (コンシールド・旗丁番)
 LSD-CPF (コンシールド・ピボットヒンジ)

注) 窓、ハンドル、錠、ガラリなどがオプションのため、仕様はお客様毎に異なります。

① 片開き



② 両開き・親子開き



ご使用方法

(1) 通常時の使用方法



警告… 下記のことを守らないと重傷を負う原因になりますので、必ずお守りください。

- ・開閉操作はゆっくり行ってください。
急激なドアの開閉は手を挟むなどの事故やけがにつながる恐れがあります。
- ・ドアを開ける場合は、安全を確かめてから開けてください。
- ・台車や重たいものを持って通行する場合は、ドアの反対側の人などの存在を確認してください。
- ・台車などで通過する場合は、ドアの直前で一旦停止し徐行して通過してください。
- ・開いてるドアの間で立ち止まらないでください。
- ・ドアが閉まりかけているときの「出入り」は絶対にしないでください。
- ・ドアの下、ドアと枠の隙間、ドアとドアの召し合わせ(中央部)には指や手や足を入れないでください。
- ・ドアのハンドルは開閉させるためのものです。遊んだり、ぶら下がったりさせないでください。また、足場にしたり、物を掛けたりしないでください。危険ですし、ハンドルや錠前の破損につながる恐れがあります。
- ・風が強い時は、ドアの開閉に注意してください。風にあおられてドアが急激に閉まるなどして、思わぬ事故やけがにつながる恐れがあります。

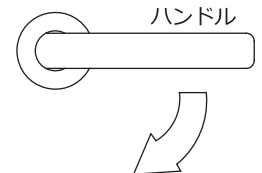


注意… 下記のことを守らないと故障の原因になりますので、必ずお守りください。

- ・ドアと枠の間には物を入れないでください。物を入れたりするとドアに曲がりが発生し、施錠が悪くなったり、ドアが完全に閉まらなくなったりなどの不具合が発生します。
- ・ドアの可動範囲以上に無理やり開かないでください。ドアクローザやヒンジが破損して、事故につながる恐れがあります。
- ・シリンダーまたはサムターン付きの場合は、デッドボルトを出したままドアの開閉をしないでください。錠やストライクや枠を傷付けます。
- ・日常点検を確実に行ってください。

○ドア開操作

- ①施錠されてる場合は、シリンダーまたはサムターンを回してください。
デッドボルトが引かれて解錠になります。
- ②レバーハンドルの時には、ハンドルを下へ押し下げた状態でドアを開けてください。
ノブハンドルの時には、ノブを回しながらドアを開けてください。



○ドア閉操作

- ①ハンドルを持ってドアを閉めてください。
- ②必要に応じて、シリンダーまたはサムターンを回して施錠してください。

図はレバーハンドル錠です

※注)お客様の仕様によっては、シリンダーやサムターンが付いていない場合があります。

※注)電気錠などの特殊錠仕様の場合は、錠前メーカーの説明書やカタログをご覧ください。

(2) 異常時の使用方法

- 日常生活の妨げにならないよう、開けたままもしくは閉めたままにしておいてください。
- 開けたままにする場合は、自閉しないようローブなどでドアを固定してください。

お手入れ(清掃)方法



注意…故障の原因になりますので、必ず下記のことを守ってください。

- ・汚れがついたら、水で薄めた中性洗剤を含ませた布などで汚れを落とし、乾いた布で拭きあげてください。
 - ☆ドアや枠には水を直接かけないでください。サビの発生や、ドア内部の部材が劣化してドア破損の原因となります。
 - ☆洗剤を直接かけないでください。
 - また、洗剤は中性洗剤以外はご使用にならないでください。
 - ☆たわしやブラシなどの硬いもので強くこすらないでください。
- ・アクリル窓の場合、揮発性のものでアクリルを拭かないでください。表面が溶けて曇る恐れがあります。

サビの発生や、塗装が剥がれるなどの原因となります。

※常に清潔な状態でご使用ください。

日常の点検

(1) ドア下や、ドアと枠の間にゴミや異物はありませんか？

- ・開閉に支障が出るため、取り除いてください。

(2) ドアに物を立て掛けてありませんか？

- ・開閉に支障が出るため、立て掛けないでください。

(3) 開閉時に異常音や異常な動きをしていませんか？ ドアと枠の擦れや当たりがありませんか？

- ・ドアの変形、歪みがないか確認してください。
- ・ヒンジの変形、磨耗がないか確認してください。
- ・ドアクローザのアームの変形や本体に異常がないか確認してください。
- ・異常がある場合は修理または交換が必要です。

(4) ハンドルや錠前の動きに異常はありませんか？

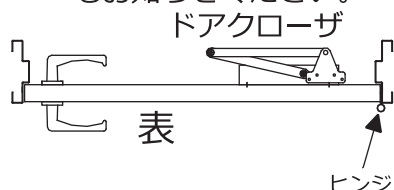
- ・異常があると開閉ができなくなるばかりでなく、人が閉じ込められてしまう場合があります。修理または交換が必要です。

(5) 窓にヒビや割れはありませんか？

- ・ヒビや割れは危険ですので窓交換が必要です。

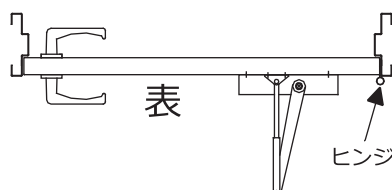
(6) ドアの閉まる速度が以前よりも極端に速くなったり、遅くなったりしていませんか？

- ・ドアクローザの速度調整弁を回して、ドアの閉速度を調整してください。速度調整弁の位置や調整方法はドアクローザの説明書をご覧ください。
- ・速度調整弁を回しても速度が変わらない場合は、修理または交換が必要になりますので、巻末のお問合わせ先までご連絡ください。その際には、ドアクローザの種類もお知らせください。



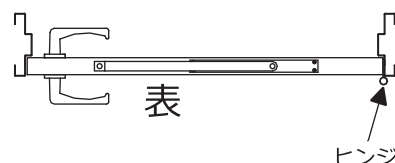
<パラレル型>

ドアの『裏』側に付いています



ドアクローザ
<スタンダード型>

ドアの『表』側に付いています



<コンシールド型>

ドアの内部に付いているため、ドア表側・裏側から見てもクローザ本体は見えません

注) ドアの表・裏についてはP 3をご覧ください。

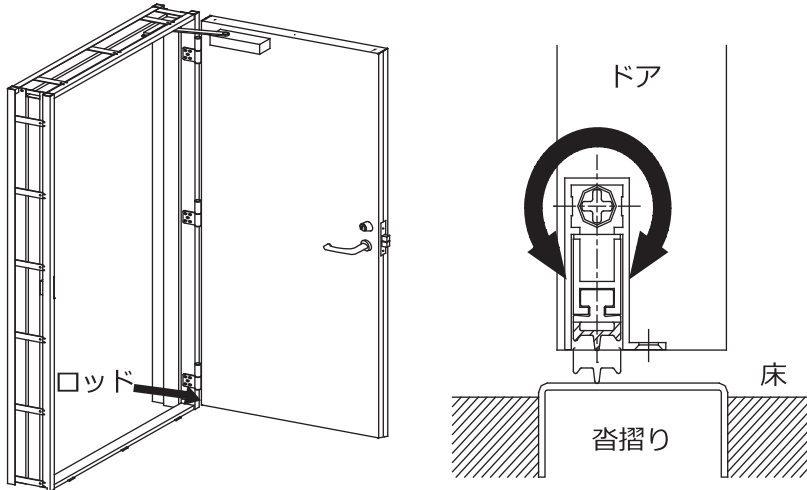
日常の点検

(7) ガスケットの外れや切れがありませんか？ (セミエアタイト・エアタイト)

- ・気密性能が低下するので、所定の位置や向きに取り付けてください。
ガスケット切れがある場合は交換が必要です。

(8) ドアボトムの出方は適正ですか？ (エアタイト)

- ・ドアを開閉する時、床に接触して音がる、あるいはドアの開閉が重くなった。
⇒ガスケットが出過ぎです。
 - ・ドアを閉めた時、ドア下に隙間が出る。⇒ガスケットの出が少ないです。
- ＜処置方法＞ プラスドライバーで調整ロッドを1/4回転ずつ回し、確認してください。
調整ロッドは、ドアを開けると戸尻下方にあります。(両開き・親子開きの場合は、親ドアと子ドアの両方にあります。)



ドライバーでロッド先端を右に回すとガスケットの出が少なくなり、左に回すと出が多くなります。

※注意)
ロッドを回しすぎると、
ドアボトムが破損する
場合がありますので、
少しづつ回し確認して
ください。

(9) 定期点検を行ってますか？ (防火設備・特定防火設備)

- ・防火仕様のLSD-F, LSD-PF, LSD-CF, LSD-CPFを防火設備または特定防火設備として設置・ご使用されている場合は、建築基準法第12条に基づき専門家による定期的な点検が義務付けられます。

メンテナンス(定期点検)

- ・未永く、安全にお使いいただくため、定期点検と消耗部品の交換をお勧めします。

対象	交換部品	交換時期	評価基準
全機種	ヒンジ	20万回開閉 ※開閉頻度、使用環境により 異なります。	<ul style="list-style-type: none"> ・開閉時の異音や異常動作 ・修正不能な曲がりや変形 ・極端な劣化 ・ドアクローザからの油漏れ
	ドアクローザ		
	ハンドル錠		
	窓のビード		
気密仕様	ガスケット	20万回開閉または3年 ※開閉頻度、使用環境により 異なります。	<ul style="list-style-type: none"> ・修正不能な切れ、剥がれ ・経年劣化による伸びや縮み ・極端な汚れ
	ズリパッキン (セミエアタイト)		
	ドアボトム (エアタイト)		

※各部品の位置は、P4～7をご覧ください。

製品保証



警告... この製品の保証に関する説明です。保証期間・保証内容など確認してください。

対象：軽量開き戸

※ドアクローザや錠前などの金物は、別途金物メーカーが定める保証期間・保証内容などによります。

[無償保証期間]

1. 製品引渡し後1年間又は10万回とし、先に到達した方とします。
2. 無償保証期間中又は後で点検・修理した場合でも、保証期間は延長されません。修理交換した部品についても同様です。

[無償保証範囲]

1. 標準仕様書、施工説明書及び取扱説明書に基づく正常な使用状態で、無償保証期間中に生じた故障、不具合は無償保証とします。但し、遠隔地や離島への出張修理の場合は、交通に要する実費を頂く場合もあります。
2. 無償保証の範囲外であっても、設計上や製造上、施工上、その他明らかに当社の責任により生じた不具合及び重大事例については無償保証扱いとします。
3. 無償保証期間中に発生した不具合については、不具合箇所の交換の範囲で無償とします。
4. 無償保証期間は、当社が製品を出荷し、製品引渡し(納入)した時点から起算されます。但し、当社が施工を請負った物件については、施工完了日を起点とします。

[無償保証除外項目]

1. お客様の使用上の操作誤りによる故障、製品への損傷。
2. お客様の不適切な修理や改造による故障、製品への損傷。
3. 製品仕様を外れた特殊な環境下(塩害、亜硫酸ガス、酸、アルカリ、オゾン、有害な粉塵等)での使用による故障、製品への損傷。
4. 製品の許容仕様範囲を超える状況下(異常な温度・湿度、過度の開閉角度・開閉頻度、長時間の水浸等)での使用による故障、製品への損傷。
5. 天災地変(火災、地震、風水害、落雷、凍結等)による故障、製品への損傷。
6. 消耗部品の損傷
7. 製品の納入(販売)のみで、当社が施工を請負っていない場合で、施工上の問題と思われるもの。
8. 特注仕様製品で当社品質部門が品質保証しない製品の故障、製品への損傷。
9. 予め使用環境及び使用方法に問題があると、当社より申し入れしたのにも拘らず、お客様の要請で出荷した製品及び施工をした製品の故障、製品への損傷。
10. 製品引渡し後の、輸送・移動・落下・移設等による故障、製品への損傷。

[生産中止後の有償修理期間]

1. 製品の生産中止後10年間は、有償修理工事及び修理用品の受注受付けは可能です。10年間を超えますと受注受付けできない場合もあります。生産中止の情報は、当社セールスとサービス等から報じさせていただきます。また、ドアクローザや錠前などの金物は、金物メーカーの事情により修理可能期間が短くなる場合もあります。

[輸出製品に関する特例事項]

1. 海外輸出品については、当社と輸出販売店間で「取引基本契約書」を取交し、製品保証範囲を規定します。「取引基本契約書」を取交していない製品については、製品保証は対象外とします。

メンテナンスに関するお問合せは

株式会社 **ユニフロー** エンジニアリング部

東日本 ☎ 0120-504-226

西日本 ☎ 0120-590-226

株式会社 **ユニフロー**

URL <http://www.uniflow.co.jp>

本 社 〒141-0031 東京都品川区西五反田2-30-4BR五反田 TEL(03)5719-6700 FAX(03)5719-6699
大 阪 支 店 〒532-0002 大阪市淀川区東三国4-3-1 TEL(06)6392-1345 FAX(06)6392-1346
名 古 屋 支 店 〒465-0095 名古屋市名東区高社1-2-63 TEL(052)775-1441 FAX(052)775-1447
福 岡 支 店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-24-23 TEL(092)472-6931 FAX(092)473-4919
札 幌 営 業 所 〒060-0907 札幌市東区北7条東3-28-32 TEL(011)712-0671 FAX(011)712-0672
仙 台 支 店 〒983-0039 仙台市宮城野区新田東1-15-7 TEL(022)782-1541 FAX(022)231-8566
関 東 営 業 所 〒367-0206 埼玉県本庄市児玉町共栄540-15 TEL(0495)72-9700 FAX(0495)72-9702
広 島 営 業 所 〒732-0052 広島市東区光町1-12-16 TEL(082)263-7800 FAX(082)263-3345
埼 玉 工 場 〒367-0206 埼玉県本庄市児玉町共栄540-15 TEL(0495)72-5771 FAX(0495)72-5770
上海尤宜福罗国际贸易有限公司 上海市徐汇区凯旋路3131号明申中心大厦19楼 邮编200030 TEL(021)64862319 FAX(021)64686259
シンガポール (UNIFLOW INTERNATIONAL PTE.LTD.)
50 Raffles Place, #11-05 Singapore Land Tower, Singapore 048623 TEL(65)6536-3239 FAX(65)6227-4458